

平成29年度における「環境再生計画」に基づく県の取組内容等

1 自然再生

(1) 森林整備

「森林整備計画」に基づく2か年の植樹活動が平成27年度で完了したことから、平成28年度から平成30年度までの間、八戸市森林組合の協力の下で、下草刈りなど植栽地の管理を行っていくこととしている。

(2) 現場見学・草刈り体験会の開催

6月25日(日)、現場跡地の森林整備状況の公開等を目的に、地元田子町とともに現場見学・草刈り体験会を開催した。

当日は晴天に恵まれ、植樹活動に参加された地元田子町の住民の皆さんをはじめ、県民の皆さんや企業の森づくり活動に参画する事業者の皆さん62名の参加があり、苗木栽培事業者による生育状況の説明や草刈り体験等を行った。

2 地域振興

岩手県では、5月1日(月)に「県境不法投棄事案の教訓を後世に伝えるための検討ワーキング」の活動として、跡地利用策に係る苗木植栽試験を実施し、その概要を6月10日(土)に開催された第71回原状回復対策協議会に報告した。

青森県では、引き続き岩手県の検討状況を注視していくとともに、田子町と随時意見交換を実施していく。また、ウェブアーカイブによる利活用可能な土地情報の発信を継続する。

○資料5-2 岩手県第71回協議会資料

3 情報発信

① ウェブアーカイブの更新

植栽地の定点撮影写真、原状回復事業の記録等の公開を継続する。

② 浸出水処理施設、田子町立図書館における資料展示

現場来訪者や地域住民への資料展示を継続する。

<スケジュール>

施策	県の取組み	27	28	29	30	31	32	33	34	35~
自然再生	植栽前(補植用)苗木の管理	県管理								
	森林整備エリア		現場見学会の実施							
			八戸市森林組合による管理							
	県民植樹祭による植栽地	植樹祭	県による管理							
企業の森による植栽地	植樹活動	森林組合への管理委託								
地域振興	跡地活用の検討	跡地活用の検討・事業立地								
情報発信	ウェブアーカイブの公開	ウェブアーカイブの公開・随時更新								
	資料展示	資料展示								
	事案継承案内板の設置							検討	設置	